HOZAN

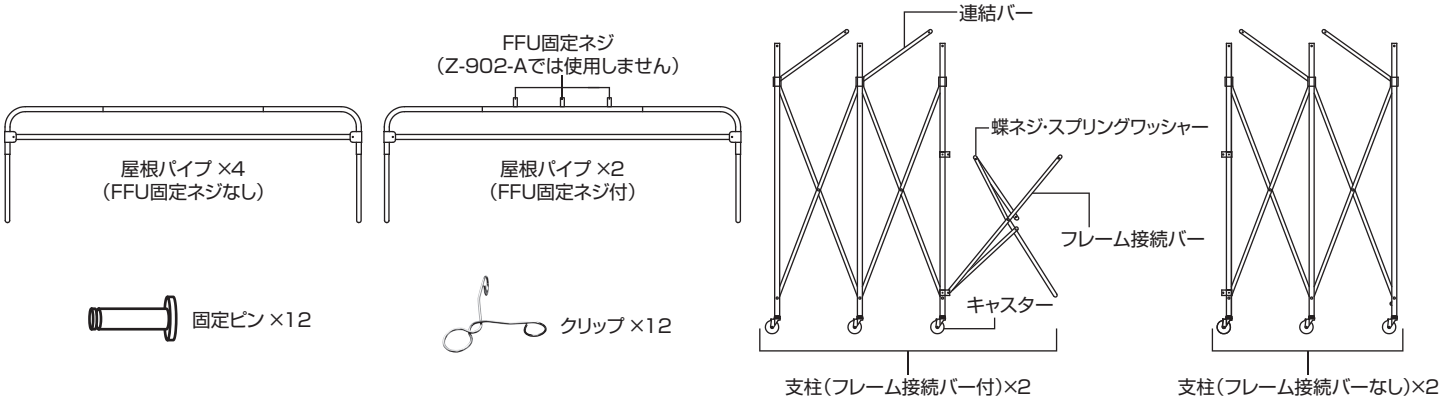
組立説明書

CL-901-10

フレーム一式（全高上下型）

この組立説明書は、CL-901-A クリーンブース(全高上下型)、CL-905-A 陰圧ブース(全高上下型)、Z-902-A 遮蔽ブース(全高上下型)に使用するフレームの組み立て方法を記載しています。シート、ファンフィルターユニットの取り付け、使用方法、注意事項などについては、それぞれのパーツに同梱してる取扱説明書をご覧ください。

各部の名称と入組明細



注意文の警告マークについて

この組立説明書には下記のマークを付けています。

⚠拡大損害が予想される事項　⃠禁止行為　❗必ず行う

この組立説明書では注意事項を次のように区別しています。

⚠ 警告 …死亡、重傷をともなう重大事故のおそれがある内容のご注意
⚠ 注意 …傷害や物的損害のおそれがある内容のご注意

なお、⚠ 注意 として記載されていても、あるいは特に記述がなくても、状況によっては重大な結果をまねくおそれがあります。正しく安全にご使用ください。

フレームの組み立て

1. 屋根パイプと支柱を右図のように床に寝かせる

同じものを2セット作りますが、1セットに使用するフレームは下記のとおりです。

CL-901-A/CL-905-Aの場合

屋根パイプ(FFU固定ネジ付)	1本
屋根パイプ(FFU固定ネジなし)	2本
支柱（フレーム接続バー付）	1本
支柱（フレーム接続バーなし）	1本

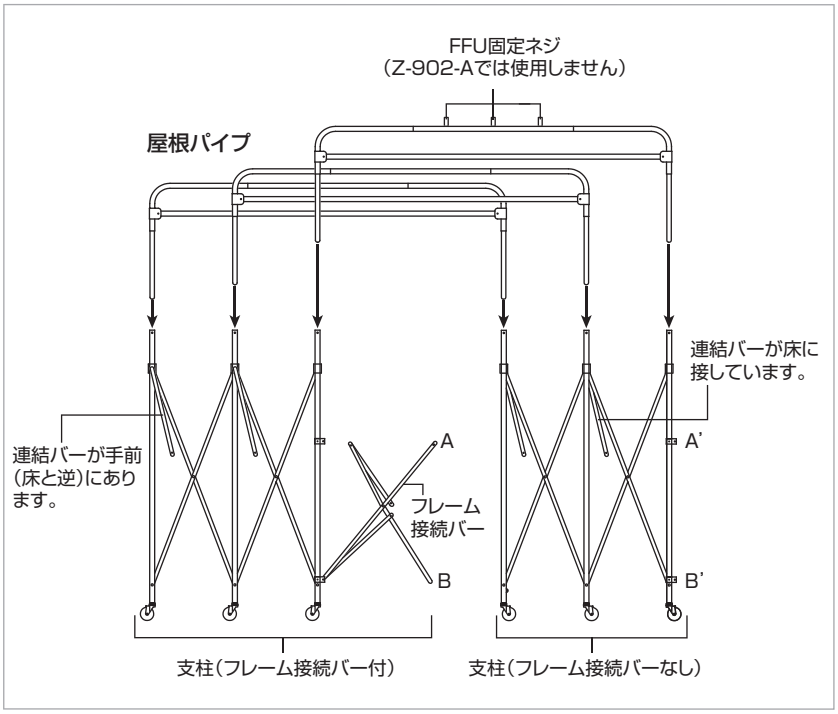
Z-902-Aの場合

FFU固定ネジは使用しませんので、取り外します。

屋根パイプ	3本
支柱（フレーム接続バー付）	1本
支柱（フレーム接続バーなし）	1本

2. 床に寝かせた状態のまま、屋根パイプと支柱を接続する

屋根パイプを支柱側に止まるところまで差し込みます。
※ 全高を上げて使用する場合でも、**一旦高さの低い方**で組み立ててください。
FFU固定ネジのある屋根パイプは、フレーム接続バーが付いている支柱と接続してください。



フレームの組み立て

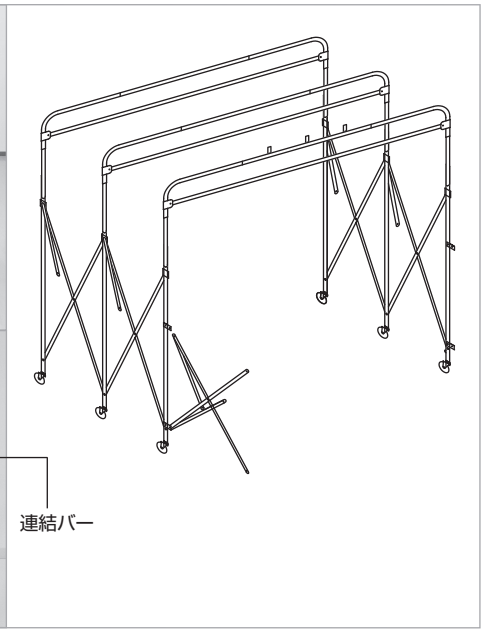
3. 1・2の手順に沿って同じものをもう1セット作る

4. 床から引き起こし、支柱を開いて自立させ、連結バーをかける

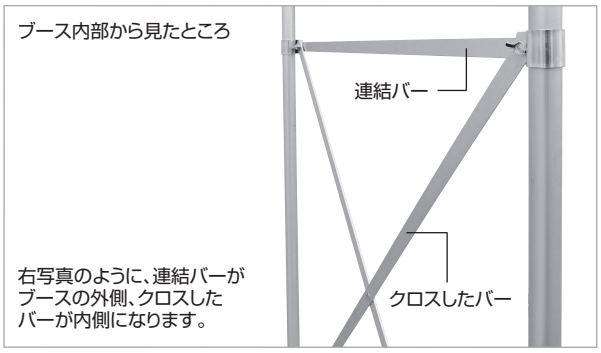
支柱それぞれいっぱいに開きます。うまく開かない場合は、屋根パイプの取り付けに誤りがあります。無理に開かず、1の手順に戻り確認してください。

⚠ 注意 ケガ・器物損傷のおそれがある。

必ず支柱を持って引き起こしてください。屋根パイプを持って引き起こすと、パイプが抜けて支柱が落下するため危険です。

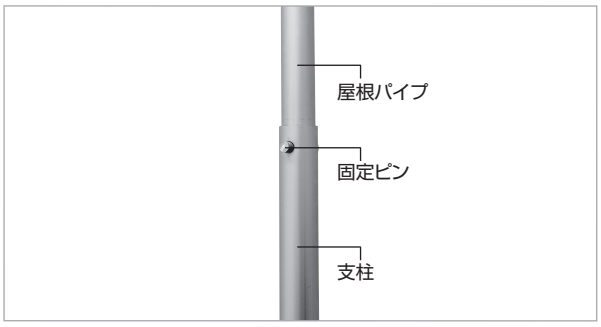


5. ブース内部から見て、クロスしたバーが内側にあることを確認する



6. 支柱と屋根パイプの穴を合わせて、固定ピンを通す

必ず外側(連結バーのある方)から固定ピンを差し込んでください。



7. 固定ピンの溝にクリップをはめて固定する

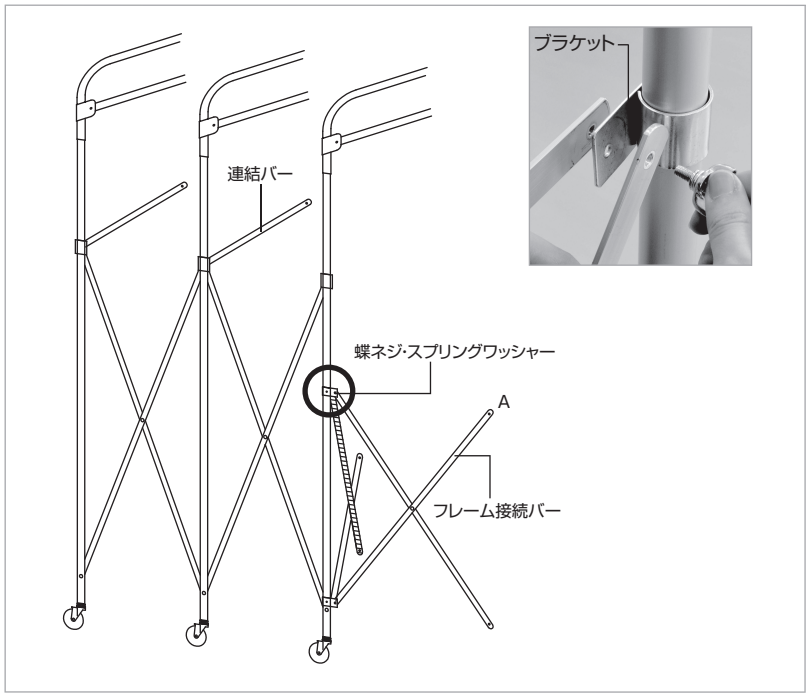
クリップを右図のようにつまむと、中央部が開きますので、ここを固定ピンの溝にはめます。
屋根パイプを固定できたか確認してください。

8. もう1セットも4〜7の手順を行い、10の図のように配置する

フレームの組み立て

9. フレーム接続バーの○印の部分を支柱のブラケットに取り付ける

フレーム接続バーと斜線部の連結バーを留めているスプリングワッシャーと蝶ネジを一旦取り外します。
支柱のブラケットとフレーム接続バーを挟むようにして、スプリングワッシャーと蝶ネジをブース内側から、フレームの外側（シートに接する側）に向けて差し込んで連結バーに取り付けてください。
2セットとも行います。

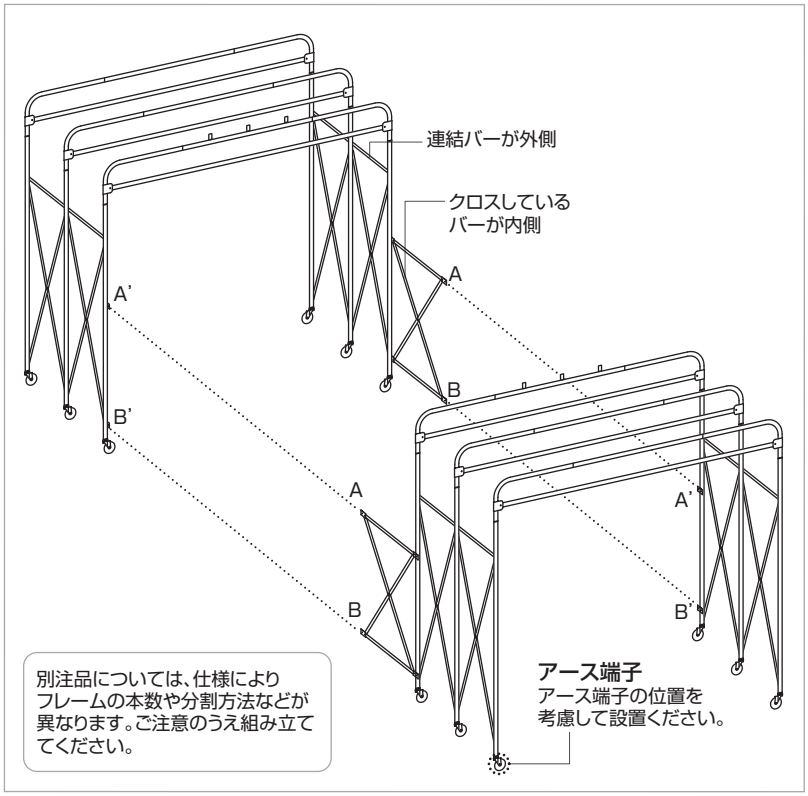


10. AとA’を、BとB’をそれぞれ接続する

Aのスプリングワッシャーと蝶ネジを一旦取り外し、A’のブラケットをAの2本のバーで挟むようにして再度スプリングワッシャーと蝶ネジを取り付けます。
BとB’も同様に接続します。

11. CL-901-A/CL-905-Aは、コーナー支柱のアース端子の位置を確認し、希望の位置に合わせる

ブースの四隅の支柱のうち1本にアース端子を設けています。
任意のアース線を接続することでシート部分も含みアースできます。



ブースの伸縮

出入口方向の伸縮

中央部分以外の連結バーを開放すると、ブースを縮小することができます。

⚠ 注意 転倒・ケガ・器物損傷のおそれがある。

奥行中央部分のフレーム接続バーと連結バーは解放しないでください(この部分は固定式です)。解放すると転倒のおそれがあります。
収納する場合でも、右図の状態より縮小することはできません。

最小の例

CL-901-A　CL-905-A　Z-902-A

ブースの伸縮

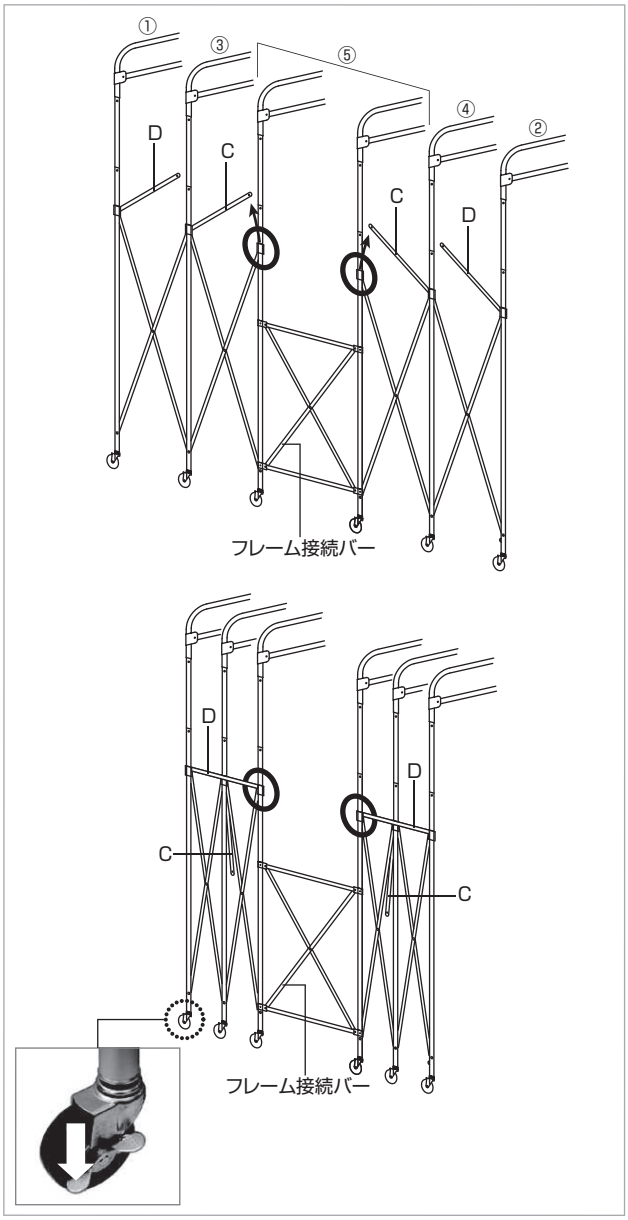
高さの伸縮

⚠ 警告 ケガ・器物損傷のおそれがある。

必ず3人以上で作業してください。特に屋根パイプの上げ下げを1人で行うと落下・転倒のおそれがあり、大変危険です。

⚠ 注意 ケガ・器物損傷のおそれがある。

CL-901-A/CL-905-Aは、6本の屋根パイプのうち、両外側(出入口側)から高さを変更してください（右図①と②）。FFUを取り付けた屋根パイプ（右図⑤）は最後に2本同時に変更します。



1. ブースの出入口方向の長さを縮小する

ブースをいっぱいに広げた状態ではなく、一旦縮小してシートを取り付けます。
Cの連結バーを開放し、Dの連結バーを〇印のところでかけます。

2. すべてのキャスターをロックする

キャスターのペダルをON側に踏み込むとロックします。

3. 屋根パイプと支柱を固定しているクリップ・固定ピンを取り外す

2人で屋根パイプを支え、もう1人がクリップ・固定ピンの抜き差しを行います。

4. 屋根パイプの高さを変更し、支柱側の穴と位置を合わせて固定ピンを差し込む

屋根パイプを支えている2人でタイミングを合わせ、水平に上げ下げしてください。
固定ピンは、シートが破れたり、不用意にピンが抜けたりしないように、フレームの外側(シートに接する側)からブース内側に向けて差し込んでください。

⚠ 注意 ケガ・故障・器物損傷のおそれがある。

CL-901-A/CL-905-Aの場合
FFUを取り付けた屋根パイプは、写真のように、２本同時に高さを変更してください。
片方ずつ行うと、フレームの変形やシート損傷のおそれがあります。
その他の屋根パイプは１本ずつ、水平に高さを変えて固定します。

※屋根パイプを持つときは必ず2人で行ってください。

5. 固定ピンの溝にクリップをはめて固定する

2ページ7. を参照してください。

ホーザン株式会社
本社　〒556-0021 大阪市浪速区幸町1-2-12
製品･補修部品はWebサイトにてご購入いただけます。
https://www.hozan.co.jp/

技術的なお問い合わせ
ホーザン テクニカルホットライン
06-6567-3132 ／ E-mail：th@hozan.co.jp
【月曜日から金曜日（祝日を除く）の10:30～12:00、13:00～17:00】

24.01